

守ります、利根川！

令和3年河川管理レポート

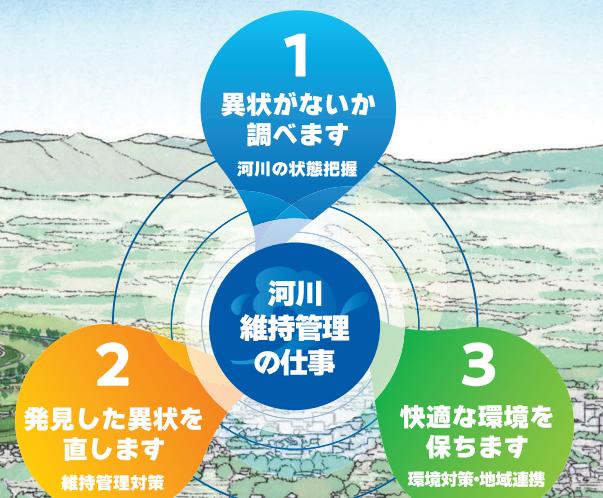
利根川上流河川事務所では、公物管理を担う立場として、コロナ禍でも感染対策を講じながら、適切な河川管理の取り組みを実施しました。



国土交通省 関東地方整備局

利根川上流 河川事務所

すべては、街のため、 人のために。



利根川ってどんな川？

曲がりくねって流れる利根川をまっすぐ伸ばすと、その長さはなんと全国第2位の322km。流域面積は、16,840km²で全国第1位です。利根川は、茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県及び東京都、1都5県にまたがります。流域人口の約1,309万人は、日本の人口の約1/10となるため、多くの都市用水や農業用水を供給しています。利根川は、首都圏さらには日本を支える重要な河川です。

利根川データ

水源地：大水上山（標高1,831m）群馬県利根郡みなかみ町
流域面積：16,840km²（全国第1位）
流域人口：約1,309万人（調査基準年：平成22年）
総延長：322km（全国第2位）※利根川上流河川事務所は、このうち約130kmを管理しています。
流域市町村：152区市町村（平成31年3月）
河川数：822

異状がないか調べます ー河川の状態把握ー

災害などから暮らしを守るために、毎日のパトロール、堤防・機械・電気施設の点検、雨量や水位の観測などを行って、わずかな異状にも素早く対応しました。



河川維持管理の基本、パトロール

写真1

堤防や河川管理施設などの異状を早期に発見するためのパトロールは、河川維持管理の基本です。令和3年のパトロールでは、6,106件の報告がありました。堤防などの異状の次に2番目に多い報告は、「ゴミ投棄などの不法行為」です。安全で快適な河川と生活環境を守るために、日々パトロールを実施しています。



▲投棄された水上バイク

危険な場所のチェック

河川の利用が多くなるGWや夏休み前に危険な場所がないかパトロールします。発見した危険な場所は、河川利用者の安全を確保するため補修を行いました。



▲段差を土嚢で補修

雨量・水位観測所の点検

写真6

流域の雨量や利根川の水位などの観測データは、出水時の水防活動、避難指示や渇水対策に活用するため、点検やデータ取得をしています。またCCTVなどのライブ映像の配信や報道機関へのデータ配信などとして、情報共有しています。



▲水位観測所の点検

簡易型河川監視カメラの設置

写真7

令和3年3月26日より、簡易型河川監視カメラ18台の画像提供を開始しました。利根川上流管内では、従来型のCCTVカメラ38台と合せた56台のカメラで最新の水位状況などの画像をリアルタイムに配信しています。

簡易型河川監視カメラって何？

簡易型河川監視カメラは、電源・通信ケーブルが不要で容易に設置ができる低コストなカメラです。出水時に適切な避難判断や行動を促すツールとして、最新の河川状況を映像でリアルタイムに発信しています。映像は、全国の河川情報を閲覧できるサイト「川の水位情報」を経由して確認することができます。さらに、スマートフォン・PCなどから簡単に閲覧できるシステムが運用されていて、SNSなどで情報を共有することも可能になりました。

▲川の水位情報ウェブサイト
(スマートフォン画面)

堤防点検で、異状を早期発見

写真3

堤防や河川管理施設に異状がないか確認するため、令和3年は5月～6月・8月、10～12月に全ての堤防を歩いて点検しました。確認した堤防の異状191ヶ所は、さらなる被害にならないために分析・評価をして対策を行いました。



▲堤防点検

特に多く発見された異状

亀裂	41件
モグラなどの小動物の穴	39件
陥没・不陸	28件
侵食・植生異状	20件
護岸の破損	15件



▲動物の穴

機械及び電気施設などの点検

写真4

水門や警報機器などの機械設備及び電気通信設備を伴う河川管理施設では、出水時に確実な動作ができるよう毎月点検をしています。点検で確認された異状は、修理や部品交換を行います。



▲電気施設の点検

許可工作物の安全性を検査

写真5

国土交通省関東地方整備局の許可を受けて設置された樋門などが、適切に管理されているかを確認するために、各施設の管理者に対して検査を行いました。

Webサイトもご覧ください

国土交通省
川の防災情報

川の水位
情報

リアルタイム情報
水位・雨量

河川ライブ
映像



全国の出水時の
危険度を検索す
ることができます。

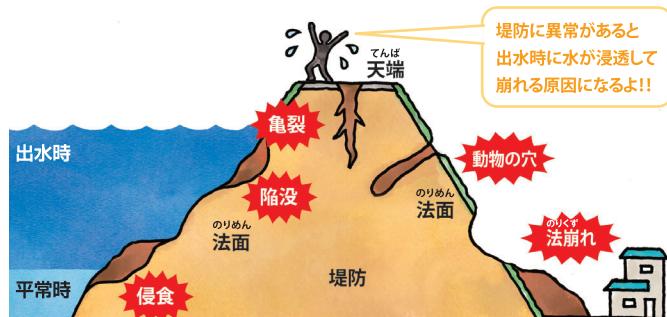
全国の水位観測
所の映像や情報
をリアルタイムに
配信しています。

利根川上流管内
の水位・雨量な
どの情報を配信し
ています。

2

発見した異状を直します —維持管理対策—

パトロールや堤防点検で発見した異状は、雨の日や出水時に、さらに大きな被害にならないように適切に補修を行いました。



亀裂

天端にできる亀裂は、雨水が浸透して堤防が崩れてしまったり、歩行や自転車の走行などを妨げてしまう場合があります。このような亀裂は、注入材などで隙間を埋めて補修しました。



動物の穴

モグラやキツネなどが堤防に巣穴を掘ったり、イノシシがエサを探して掘り返す被害が出ています。これらの巣穴から雨水が浸透すると、出水時に堤防を破壊する原因となるため、発見後すぐに巣穴を埋め戻すとともに穴堀り範囲や時期などを調査して、対策を行いました。



東日本台風の災害復旧工事

利根川上流管内で、令和元年に発生した東日本台風により護岸の損壊・河岸洗掘（河川の水で河岸などが削られること）などが発生した箇所について、護岸の補修・設置の復旧工事を行いました。

樹木の伐採

河川敷の樹木は、放置しておくと出水時に水の流れを妨げたり、堤防の侵食を起こして機能低下に至る可能性があります。その様な危険箇所にある樹木を伐採しました。伐採した樹木は、無償提供するなど、有効活用しています。



▲樹木伐採

堤防には、こんな異状もあるよ？

堤防にみられるシロツメクサは、外来種のマメ科の植物で、四葉のクローバーとして親しまれています。しかし、繁殖力が強いことから、堤防を守っているシバが枯れてしまうことがあります。また、枯れた場所は雨水が浸透しやすくなり、放置すると出水時に堤防が決壊する危険性が高まります。



3

快適な環境を保ちます —環境対策・地域連携—

人や動植物にとって過ごしやすい自然豊かな環境を守るために、地域の人々と協力しながら様々な取り組みを行いました。



伐採木無償提供

出水時に水の流れを妨げる樹木を伐採し、無償提供をしています。ニセアカシア、ムクノキなどの伐採木は、ガーデニングや薪ストーブに使用するなど活用されています。伐採木の無償提供情報は、利根川上流河川事務所HPにて、随時配信しています。

写真1

無償提供情報
伐採木配布・公募伐採

合同巡視

合同巡視は、水防団等と河川管理者が合同でパトロールを行い、水防活動で特に注意すべき箇所などを確認し、出水時に適切な水防活動を行えるよう備えるとともに、地域の水防意識の向上を図っています。令和3年は、コロナ対策として規模の縮小やソーシャルディスタンスを確保し、感染症拡大防止対策を徹底したうえで実施しました。

写真3

干し上げ

渡良瀬貯水池（谷中湖）は、水質保全対策ため、毎年3月頃に「干し上げ」を実施しています。干し上げは、水を抜いて湖底面を約80%露出し、約20日間、日光にさらすことで、カビ臭の原因と考えられる植物プランクトンなどの発生を抑制しています。

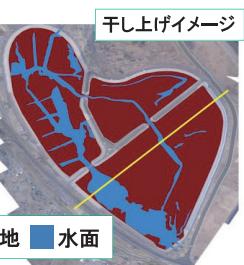


写真2

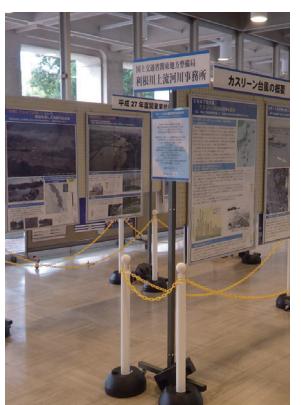
渡良瀬遊水池は、どれくらい水が入るの？

渡良瀬遊水池は、2,640万m³（東京ドーム約100杯分）を貯留します。貯留した水は、首都圏などの生活用水や河川の正常な流量を維持するために適切に使っています。また、台風などによる大雨が発生しやすい出水時（7～9月）は、貯水位を3.5m下げて治水容量を確保しています。

東京ドーム
約100杯

リレーパネル展

令和3年は、カスリーン台風の襲来から74年目の年になります。過去の教訓を忘れず、水害の恐ろしさや防災避難の重要性を改めて認識して頂くための取組みとして、6月～11月に利根川沿川自治体の4県19市町のご協力を得て、リレー形式でパネル展を開催しました。





自治体の広報誌に利根川上流河川事務所の取組みが紹介されました!!



Webサイトもご覧ください
広報かぞ
令和3年(2021年)8月号



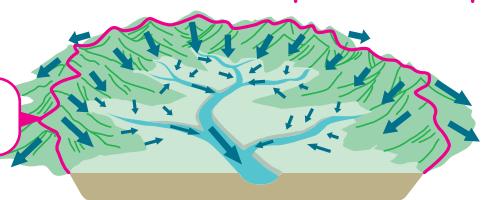
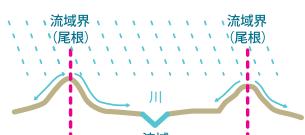
利根川沿川 22 の自治体広報誌に”利根川上流河川事務所の取組み”が紹介されました。例えば、加須市の広報誌では「気候変動による水害の備えを流域全体で協働し、水害を軽減させる治水対策”流域治水”の考え方」について、安達事務所長が説明しています。



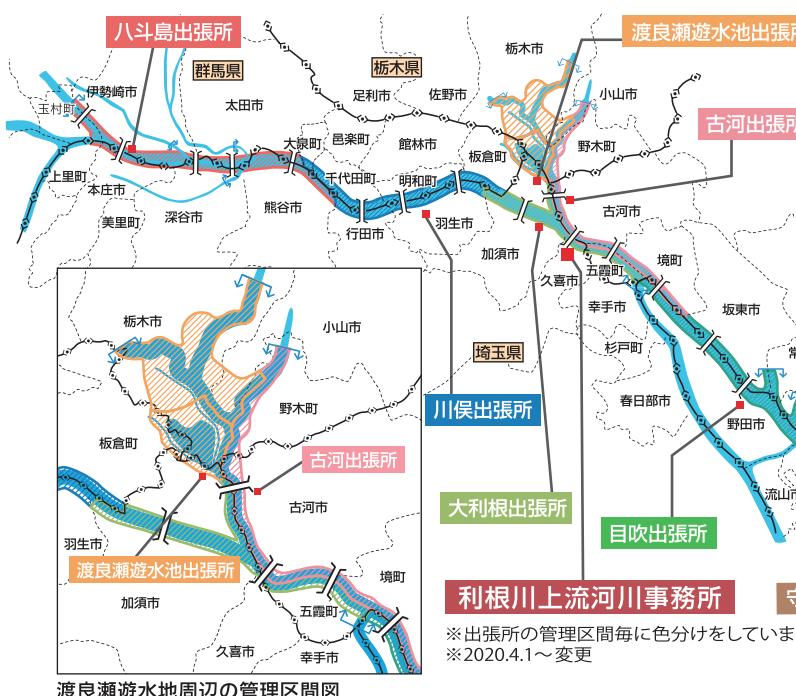
「流域治水」とは、河川管理者が主体となって行う従来の治水対策をより一層加速するとともに、集水域（雨水が河川に流入する地域）から氾濫域（河川などの氾濫により浸水が想定される地域）までを一つの流域と捉え、流域に関わるあらゆる関係者（国、県、市町村、企業、住民）が協働し、流域全体で水害を軽減させる考え方です。

流域って何？

流域とは、山や平地など地面に降り注いだ雨が川に集まる範囲のことです。



出張所のご案内



各管理区間における河川の管理、河川工事の監督、河川巡視、河川利用に関する許可申請窓口、川に関する相談などの窓口

八斗島出張所

〒372-0827
群馬県伊勢崎市八斗島乙913
TEL.0270-32-0168

目吹出張所

〒278-0001
千葉県野田市目吹1482
TEL.04-7122-3014

川俣出張所

〒348-0051
埼玉県羽生市本川俣840
TEL.048-563-1992

守谷出張所

〒302-0116
茨城県守谷市大柏355-7
TEL.0297-48-2441

古河出張所

〒306-0036
茨城県古河市桜町4-8
TEL.0280-22-0487

渡良瀬遊水池出張所

〒349-1203
埼玉県加須市柏戸345
TEL.0280-62-2420

大利根出張所

〒349-1153
埼玉県加須市新川通700-6
TEL.0480-72-8360

もっと知りたい方はこちらをご覧ください

**利根川上流河川事務所
ホームページ**

事務所から公表・紹介している
全ての情報がご覧いただけます。



**利根川上流河川事務所
携帯電話サイト**

利根川上流管内の防災や災害に
関する情報を提供しています。



**利根川上流河川事務所
ツイッター**

イベント情報や最新ニュース
などを配信しています。



※本レポートは、令和3年1月から12月までに実施した河川管理行為を対象としています。